

本日はお忙しい中、授業参観、懇談会、総会においでいただきありがとうございます。

本校、3年目を迎えました。

今年度も昨年度同様に、ご支援・ご協力をいただければと考えます。昨年も、一昨年も南小泉小学校の子供達の成長を強く感じる事ができました。

今年度もさらにそんな子供達の成長を感じる事が出来る1年間に、子供達の可能性を広げることができる1年間になるよう教職員一同力を合わせて一生懸命に勤めさせていただきたいと思えます。

さて、平成31年度は新入生59名を含めまして、460名でスタートを切りました。昨年度の卒業生が86名でしたので昨年度より少ない児童数になります。

新しい年度がスタートして2週間ほどたちましたがお子さまの様子はいかがでしょうか。

4月は子供達なりに新しい環境ということもありストレスを感じることも多いのではないかと思います。時には背中を押してあげたり、気分転換をしたりすることも必要なこともあると思います。ご心配な点があれば、担任や学校に相談していただければと思います。

今年の、保護者の皆様、地域の皆様と一緒に取り組む協働型の学校教育目標は昨年度と同じ「あいさつや言葉で思いを伝えることができる子供の育成」です。年度末に学校評価員・学校関係者評価委員の皆様と協議をさせていただいた結果、今年度も同じ目標でいくことになりました。

ただ、子供たちにそのまま伝えても難しいので子供たちには「笑顔であいさつ、元気で明るい南小泉小学校」という目標にして伝えました。

笑顔であいさつすることの大切さ、元気でいるためにはどうすればいいのか？明るく生活を送るためにはどうしたらいいのか？もちろんいじめやいじめに繋がる行為はいけないことですし、みんなと生活するためには自分の考えを相手に伝えることや相手を思いやる心、優しさなどが必要なはずで。子供達一人一人に考えて行動することを伝えました。子供達なりに考えてくれるものと期待しています。

話は変わりますが、本校は昨年度までの2年間、経済産業省よりエネルギー教育モデル校に認定されておりました。エネルギー教育賞では優秀賞をいただくこともできました。文部科学省のエネルギーに関する指定は今年度も引き続き指定を受けています。また、今後、経済産業省が主管する東北地域エネルギー会議というところから支援を受けることができるようです。その成果を外に発信すること、子供達の様子を発信すること、教職員の研修の成果を発信すること、様々な意義があると考えていますが、12月6日に公開研究会を行います。本校は仙台市教育委員会の自主公開認定校でもあります。子供達により質の高

い学びを提供していきたいと考えます。ご協力をいただかなければならない場面もでてくるかと思えます。その際にはよろしくお願い致します。

4月に仙台市いじめ防止基本方針が改定になりました。それに伴い、学校のいじめ防止基本方針も改訂する必要が出てきました。夏をめどにと考えています。この学校のいじめ防止基本方針は、児童や保護者の皆様の考えも反映できればと思っています。この条例は、学校はもちろんですが、仙台市民全ての人々にいじめを撲滅するために行動することを求めています。是非とも子どもたちのためにお力をお貸しいただければと思います。

いじめとの関連はないですが

先日、保護者の方から匿名のお手紙をいただきました。

内容に触れるわけにはいかないのですが、そのお手紙からは親子で友だちのことを心配している様子がうかがわれる文面でした。ご心配の件はよい方向でと言いますか解決の方向で進んでいます。そのことをお伝えしたいのではなく、先ほど申し上げましたように、親子で友だちのことを心配している気持ちがとても美しく感じました。いじめの件についても言えることかもしれませんが、親子で友だちのことが心配できる、そんな雰囲気を広げていくこともとても大切なことだなあと感じました。

最後に、南小泉小学校をこんな学校にして行きたいという考えをお伝えしたいと思えます。教職員にとって大切なことはたくさんありますが、私は人間性を磨くことが何より大切だと考えています。日々、感性を磨いて子供達の前に立ち、子供達一人一人をきちんと見つめ、子供たちの様子から感じとることは重要なことです。すべてがうまくいくものではありませんが、南小泉小学校の教職員は自ら感性を磨き、子供達一人一人に寄り添い、正面から向き合いながら、子供達と一緒に学んでいければと考えます。

子供達一人一人に居場所がある学校

保護者の皆様には信頼していただける学校

地域にとっては誇りと感じていただける学校

今年もそんな学校を目指して教職員一同頑張っていきたいと考えています

よろしくお願い致します

簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます